

組合員みんなで取り組む工夫!?

組合員にリ・リパックのはがし方や回収後のことを知ってもらい、Twitterを活用して回収率を上げる取り組みを行いました。

執筆 | 京滋・奈良エリア社会的課題推進委員：佐藤那寛(滋賀県立大2年)

活動概要

【期間】2019年7月8日～7月19日

【内容】Twitterでリ・リパックをはがしているところの写真や動画を撮影し、「#県大リ・リパック」をつけてツイートすると抽選で10名に1人にICチャージ券1000円分が当たるキャンペーン。

併せて、Twitterやポスターでリ・リパックに関する情報を発信した。



POINT.1

組合員の特徴を掴んだ取り組み！

参加方法は学生委員会のTwitterアカウントをフォローし、「#県大リ・リパック」をつけてリ・リパックをはがしているところの写真か動画を投稿するだけ。滋賀県大生協の組合員はTwitterの使用者が多いので、組合員にとって参加しやすい企画になりました！

また、組合員に企画の参加方法を理解してもらうために、写真例を提示したことで参加者も悩むことなく企画に参加することが出来ました。



POINT.2

取り組み中の発信も怠らない！

企画と同時に、リ・リパックのはがし方をレクチャーする動画や、リ・リパックが回収された後どのようにしてリサイクルされるのか紹介するポスターを回収ボックス前に掲示し、Twitterでも発信しました。

このポスターやツイートを見て、リ・リパック回収後のリサイクル方法を初めて知った人が多かったと思います！



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [四方 遼祐]
Shikata.Ryosuke@univ.coop

[環境]



滋賀県立大学生協
リ・リパック抽選キャンペーン